

■おわりとはじめ■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 125 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

125 目次

1. ブログから：おわりとはじめ
2. 今週のお知らせ：名栗の森オーナーシップクラブ 9 月例会
3. まつむら塾
4. 今後の予定：今週・来週以降
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magagine/>

.....

1. ブログから：おわりとはじめ

「松村さんの本業は何ですか」と訊かれたら、僕は「起業支援活動」と答えたい。ここでいう「本業」とは、「主たる収入源」というより、「自分の使命：与えられた仕事」という意味に近い。だから、僕に与えられた時間をより多くそのために使うため、収入を得るために他のことをするのではなく、起業支援活動で収入を得られるようになりたいと思う。そこで僕は、「起業支援活動なら何でもやる」ことにした。ビジネスにおいて「すべて」に取り組むのは大切なこと。顧客の要望に対し、「あれはダメ、それはできない」ばかりでは話にならない。そこで必要なのは、事業範囲を明確にすること。たとえ狭い分野でも、「それに関することならお任せください」と言いたいものだ。だから僕もはっきりしなければならぬ。「起業とは何か」という問いに、明確に答えなければならぬ。

僕が支援したい起業とは、あなたが何かを「始めること」と「やめること」。あなたが今、何かをやっているかどうかには関係ない。すでに何かをやっている人がそれを変化させたいのなら、必ず何かをやめて何かを始める必要があるし、まだ何もしていない人が何かを始めるには、まず初めに何もしていない現状をやめなければならない。例えば起業のための時間を捻出するには、会社を辞めるのか、会社を辞めずとも余暇を減らして遊ぶのをやめるのか、帰宅後のんびり暮らすのをやめるのか、何かをやめなければならないだろう。そこで今日の話のタイトルは「おわりとはじめ」にした。人間だれしも生きている限り、本当に何もしていない人など存在しない。だから必ず、何かを始めるためには、何かを辞め、終わらせなければならない。

僕がこれを確信するのは、会社の倒産経験が関係している。「破たん」とは自己申告だ。会社の経営が行き詰まり、手形が不渡りとなって銀行取引が停止しても、のらりくらりと会社を継続することは簡単だ。だが、それではいつまで経っても再起できないので、思い切って破たんを宣言し、借金を踏み倒して債務を確定するのが倒産だ。夕張市の破たんは、20年間の辛い再建の後、無借金のまちとして再起することを目指している。ズルズルと破たんを先延ばしし、再生や存続の目途が立たない自治体や日本政府に未来のビジョンが無いのは無理もない。結局僕は、連帯保証債務を30億円も被ってしまったが、会社はビジョンを掲げて再生した。潰れる前と全く同じビジネスを無借金で出来たのは、倒産からいかに多くを学んだかの証と言える。だが、失敗から学ぶとはそういうことだ。それは、実際にチャレンジした人だけがもらえるご褒美だ。

昨夜観た、映画「コスタリアの奇跡」で語られたことは、コスタリカの非武装化は「内戦に明け暮れた20世紀の歴史の必然の結果」だったことと、非武装こそが「21世紀の世界が目指すべき当然の帰結」であることだった。国連安保理事国が強大な軍備と軍需産業で世界に君臨する中で、弱小国家の軍備などで対抗できる訳も無く、軍需産業の得意客以外何の意味もない。軍備を捨てたからこそ、「国際法に依存する世界を人類は目指しているはず」だと彼らは断言できるのだ。だが、我が国の場合はどうだろう。戦争放棄を謳う世界でも稀有な憲法を持ち、平和ボケした僕たちに戦争する気など毛頭ない。なのに、憲法解釈を歪めてまでも軍備を捨てられずにいるのは、「他国が攻めてきたらどうしよう」という漠然とした不安のためだ。だが、その時僕らは戦うのか。撃たれたら撃ち返すのか。いや違う、僕らは「どうか攻めないでください、危ない挑発はやめてください」と言う勇気がないばかりに、米軍の後ろ盾を頼りに「挑発はやめろ」とすごんでいるだけだ。

「あなたがやりたいことは何か」を知るために必要なことは、
「あなたがやめたいことは何か」を問うことだ。

あなたとこんな話がしたくて、僕はこのメールを届けてる。どうか気軽に返信して欲しい。そして、僕の意見を直接聞いてみたいと思ったら、気軽に連絡して欲しい。月末までは火・木・金、10月からは木・金・土の午後「笑恵館」にいるのはそのためだ。そしてほかの曜日は、どこへでも出かけて行けるようフリーにしている。あなた自身の相談は無料、遠方の方はまずメールにしよう。あなたの話を聞いた上で、僕からの提案やお願いもあるかも知れない。そして、僕と一緒に始めたら、気軽に僕を雇って欲しい。とにかく僕が必要としているのは、現状を変えるため、何かをきっぱり辞める人。だから、あなたの周りに悩んでる人がいたら紹介して欲しい。そんな人と一人でも多く出会いたい。

<http://nanoni.co.jp/20170916/>

.....

2. 今週のお知らせ：名栗の森オーナーシップクラブ 9月例会

名栗の森オーナーシップクラブでは、毎月第4日曜日に例会を開催します。

■ 9月例会

日時：9/24(日) 10時集合：辻村屋保全山荘 埼玉県飯能市下名栗 1111-2

費用：一般 2,500 円、会員及び同伴者無料 どなたでも参加できます。

内容：10:00 ワークショップ① 山荘にて

12:00 昼食・近況報告

13:00 ワークショップ② 名栗の森にて

15:00 解散

装備：山林内での軽作業ができる服装、軍手、お弁当

今回は、ご神木の足元で朽ち果てた社の再建を目指し、アイデア出し・ブレスト的なワークショップを開催いたします。

企画担当はメンバーの双木さん(建築課)で、午前は山荘、午後は現地を訪れる 2 部形式で行います。

「祈りとは何か」というお題で簡単にレジユメを作成してきて頂き、それを持ち寄ってみんなで話し合うという形のワークショップをしてみたいと思います。具体的には、

- ・祈りの対象は？
- ・祈りの形式は？
- ・祈りの形は？

等々、写真一枚でも何かの引用でも構いませんので、ぜひみなさんの思う、あの場所にふさわしい「祈りの場」とはどういうものか、お聞かせ下さい。

必要な機材や、現地での場所づくりなど、事前の計画や依頼事項など、情報交換は掲示板

<https://www.facebook.com/groups/naguriforest/>

の方に気軽にコメントしてください。

参加ご希望の方は FB イベントページから。

<https://www.facebook.com/events/1617616184935335/>

クラブの詳細はこちら

<http://land-resource.org/naguri/>

+++++

オーナーシップクラブへの入会は、

持ち主の仲間になることを意味します。

家族や団体で入会すれば、

年会費 3 万円で、メンバー何人でも、何回でも

森を利用することが可能です。

+++++

■事務局・連絡先

名称 一般社団法人 日本土地資源協会

住所 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

HP <http://land-resource.org/>

Mail post@land-resource.org (担当:松村)

.....

3. まつむら塾

■開催予定 講義+演習

- ・日程 9/28 (第2,4木金曜日) 19-21時 笑恵館
- ・その他会場募集

まつむら塾を開催させてくださる会場を募集しています。会場提供者は、受講料免除といたします。

■自習室 <http://nanoni.co.jp/juku/>

まつむら塾の講義内容を、自由に閲覧できるサイトです。

■個別メール・まつむら塾

まつむら塾の講義内容について、気軽に質問を受け付けます。

初回無料、月額3,000円～承ります。

.....

4. 今後の予定：今週・来週以降

凡例 ○面談歓迎：来て下さればあなたの面談を優先。

◎呼出歓迎：あなたのお誘いを優先、訪問可能。

●同行可能：僕の訪問先にお連れします。

★参加可能：あなたも参加可能なイベント。

.....

(月) 9/18 ◎なのに作業日 青葉台で面談可

(火) 9/19 ○作業日 午後から笑恵館で面談可

16-18時 ★笑恵館を学ぼう(セミナー)

18-20時 ★笑恵館・持ち寄り食事会

<http://shokeikan.com/shokujikai1709>

(水) 9/20 ◎なのに作業日 青葉台で面談可

(木) 9/21 ○作業日 終日、笑恵館で面談可

(金) 9/22 ○作業日 午後から笑恵館で面談可

(土) 9/23 ○作業日

11-14時 ★野外劇「誕生」(豊島区 旧高田小学校)

<https://ameblo.jp/8umare-8onna/entry-12289997425.html>

(日) 9/24 ○休業日

10-15時 ★名栗の森オーナーシップクラブ9月例会

<https://www.facebook.com/events/1617616184935335/>

■その後のイベント

9/26 17-19時 ★笑恵館クラブ運営会議

9/28 18-21時 ★まつむら塾(笑恵館)

10/06 19-21時 ★第23回 解決しゃべり会

10/12 15-17時 ★日本土地資源協会 経営会議

- 10/12 17-19 時 ★笑恵館クラブ理事会
- 10/12 18-21 時 ★まつむら塾（笑恵館）
- 10/13 19-21 時 ★カプラー起業交流会(三茶)
- 10/19 13-16 時 ★ニッチ大学
- 10/19 16-18 時 ★笑恵館を学ぼう
- 10/19 18-20 時 ★笑恵館・持ち寄り食事会
- 10/22 10-15 時 ★名栗の森オーナーシップクラブ 10 月例会

相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。

松村の予定はこちらで公開しています。<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携 帯 090-9830-3669 taku8823@ezweb.ne.jp

自 宅 株式会社 なのに(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe?u=800df08672d8b31689226516d&id=df33ae0ce9>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>